

第2章 昭和の大改修

1 大規模県営事業の採択

淡河川^{おうごがわそすい}疏水は明治24(1891)年、山田川^{やまだがわそすい}疏水は大正4(1915)に通水が始まりましたが、年月の経過に連れて進行する老朽化、第二次世界大戦の混乱に伴う維持管理の不行き届き、水害による施設の破損などが重なり、施設の改修・改築の必要性が高まりました。

このため、終戦から2年を経た昭和22(1947)年9月、兵庫県^{おうごがわやまだがわ}淡河川山田川普通水利組合は、県営事業による改修を兵庫県に陳情しました。県はこれを受け、直ちに耕地課及び同三木出張所の職員による調査班を編成して淡山^{たんざんそすい}疏水の測量・調査を開始し、昭和23(1948)年2月にこれを完了させました。その結果、受益面積が国営事業採択基準である3,000ヘクタール以上であったことから、普通水利組合は国営事業採択を要請し、農林省への再三の陳情や各方面からの運動を行いました。

昭和23(1948)年11月には京都農地事務局建設部による測量・調査が行われ、普通水利組合の期待は膨らみましたが、最終には国営事業規模に及ばないことが判明し、大規模県営事業の採択が決定されました。国営事業ではなかったものの、国と県の補助が事業費の75パーセントであり、それまでに高額の事業負担金に苦しんできた普通水利組合はひとまず安心しました。

2 工事概要

昭和24(1949)年5月に国からの事業費割当てがあり、兵庫県は直ちに実地測量調査を行い、淡河川^{おうごがわ}・山田川^{やまだがわ}農業水利改良事務所を三木市志染^{しじみちようみさか}町御坂^{おうごむら}に開設し、9月には、美囊郡淡河村の天神社^{おうごがわそすい}裏の淡河川疏水沿いで工事の地鎮祭が執り行われました。

この工事では、頭首工^{とうしゅこう}の改良、幹線水路、支線水路(神出^{かんで}、相野^{あいの}、岩岡^{いわおか}、印南^{いんなん})の改良が行われ、施設の耐久性や操作性が大幅に向上しました。

主な工事の概要は次のとおりです。

■全体事業費 393,126,000円

費目	金額(円)	摘要
純工事費	356,330,900	主要施設 3か所、総延長 31,295 m
工事雑費	13,431,500	
用地買収費	47,600	2.2ha
補償費	1,245,000	23.6ha
調査費	1,000,000	
事務費	21,071,000	

■工事期間 昭和24(1949)年～昭和36(1961)年

■工事内容

改修改築施設	主要工事内容・工事量	施工年度
淡河頭首工	重力式コンクリート堰堤 (堰長 30.6 m 堰高 4.1 m) 土砂吐ゲート 1 箇所 取水ゲート 1 箇所	昭和 29 (1954) 年度
山田頭首工	油圧可動堰付直線重力式コンクリート堰堤 (堰長 21.7 m 堰高 2.4 m) 土砂吐ゲート 1 箇所 取水ゲート 1 箇所	昭和 31 (1956) ~ 32 (1957) 年度
淡河川幹線水路	開水路コンクリート舗装 7,891 m トンネル〔巻立コンクリート(付替) ・吹付コンクリート〕 2,165 m 御坂サイフォン管 750 m 鉄筋コンクリート橋(増設) 1 箇所	昭和 24 (1949) ~ 30 (1955) 年度
山田川幹線水路	開水路コンクリート舗装 4,727 m トンネル(吹付コンクリート) 1,841 m	昭和 31 (1956) ~ 32 (1957) 年度
合流幹線水路	開水路コンクリート舗装 4,462 m 老ノ口分水所及び練部屋分水所 (円筒分土工) 各 1 箇所	昭和 33 (1958) ~ 34 (1959) 年度
宮ヶ谷池調整池	本堤ブロック張 1,004㎡ 取水樋門 1 箇所 副堤盛土 2,800㎡	昭和 34 (1959) ~ 35 (1960) 年度
相野支線水路	開水路コンクリート舗装 1,852 m ヒューム管 39 m	昭和 34 (1959) 年度
神出支線水路	開水路コンクリート舗装 1,368 m ヒューム管 90 m	昭和 34 (1959) 年度
印南支線水路	開水路コンクリート舗装 538 m 管水路 291 m サイフォン管 996 m	昭和 35 (1960) 年度
岩岡支線水路	開水路コンクリート舗装 4,083 m ヒューム管 125 m サイフォン管 77 m	昭和 35 (1960) 年度

■補助金及び負担金

国庫補助金	県費	地元負担金(内借入金*)	計
196,563,000	98,281,500	98,281,500 (63,500,000)	393,126,000

(注) 内借入金*: 農林中央金庫(農林金融公庫)から借入

工事は昭和 36 (1961) 年 3 月末に完成し、練部屋分水所の敷地内に大事業の完成を記念する県営大改修記念碑と、疏水開削に活躍した魚住完治、魚住逸治、岩本須三郎の名が刻まれた頌徳碑を建立しました。同年 5 月 5 日、これら碑の除幕式を練部屋分水所において執り行い、続いて昭和の大改修工事完成記念式典を稲美町立母里小学校講堂において執り行いました。

3 昭和の大改修工事アルバム



みさか 御坂サイフォン 眼鏡橋改築工事地鎮祭 (三木市志染町御坂)



めがねばし
下流側に拡幅された新眼鏡橋



めがねばし
拡幅前の眼鏡橋 (下流から)



おうごがわそすいみさか しじみちようみさか
淡河川疏水御坂サイフォン管敷設工事1 (三木市志染町御坂)



おうごがわそすいみさか しじみちようみさか
淡河川疏水御坂サイフォン管敷設工事2 (三木市志染町御坂)



おうごわそすいけしやま しじみちょういや あおやま
澁河川疏水芥子山トンネル付替工事（三木市志染町窟屋・青山間）



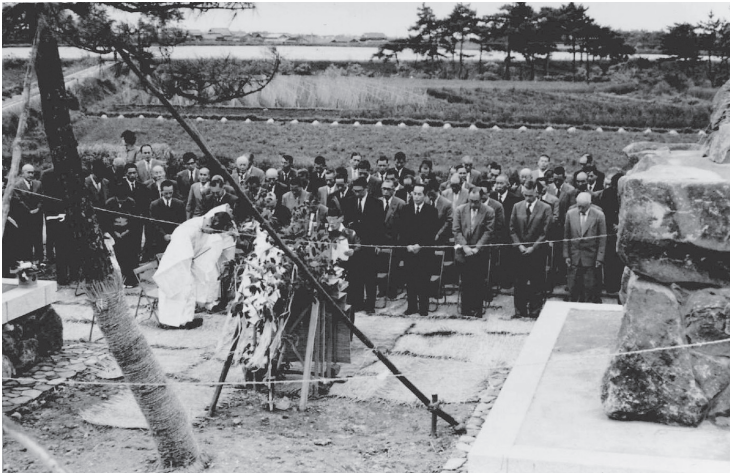
おうごわそすいながお みどりがおかちょう
澁河川疏水長尾トンネル付替工事（三木市緑が丘町）



おごがわそすい
淡河川疏水幹線開水路工事 (神戸市北区淡河町萩原) おごちようほざわら



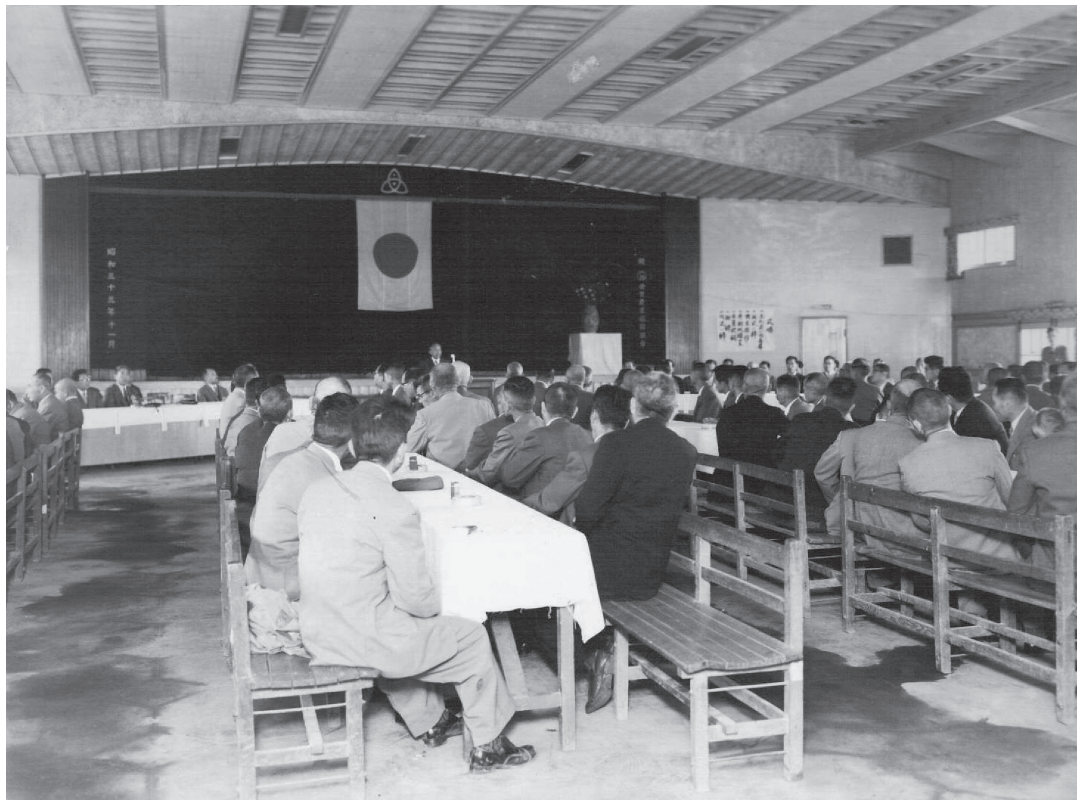
かんで
神出支線開水路工事 (神戸市西区神出町古神) かねでちようこがみ



記念碑・頌徳碑除幕式 (神戸市西区^{かんでちようゆうだ}神出町紫合・^{ねりべやぶんすいしよ}練部屋分水所)



^{ねりべやぶんすいしよ}練部屋分水所



完成式 (加古郡^{のであ}稲美町野寺 母里^{もり}小学校講堂)